

防火対象物概要

(1) 防火対象物の 名称又は用途		〇〇スーパー尼崎店		(2) 延べ面積	〇〇〇.〇〇㎡	(3) 構造	耐火・準耐火・その他
(4) 種別 階別	(5) 用途	(6) 床面積	(7) 収容人員	(8) 消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類		(9) 備考	
1 階	売場	〇〇〇.〇〇 ㎡	〇〇 人	消火器、自動火災報知設備、誘導灯			
2 階	事務所	〇〇〇.〇〇 ㎡	〇〇 人	消火器、自動火災報知設備、誘導灯、避難はしご			
階		㎡	人				
階		㎡	人				
階		㎡	人				
階		㎡	人				
階		㎡	人				
階		㎡	人				
階		㎡	人				
階		㎡	人				
階		㎡	人				
階		㎡	人				
階		㎡	人				
階		㎡	人				
その他必要な事項 (10)							

備考 防火対象物の一部の使用を届け出、又は届け出た内容を変更する場合は、その使用する部分又は変更の内容について記入してください。

防火対象物概要

(1) 防火対象物の 名称又は用途		〇〇ショッピングモール A棟 (〇〇カフェ 尼崎店)		(2) 延べ面積	〇〇〇〇.〇〇㎡ (〇〇.〇〇㎡)	(3) 構造	耐火・準耐火・その他
(4) 種別 階別	(5) 用途	(6) 床面積	(7) 収容人員	(8) 消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類		(9) 備考	
3階	飲食店	〇〇.〇〇 m <sup>2</sup>	〇〇 人	消火器、自動火災報知設備、誘導灯、避難はしご、 連結送水管			
階		m <sup>2</sup>	人				
階		m <sup>2</sup>	人				
階		m <sup>2</sup>	人				
階		m <sup>2</sup>	人				
階		m <sup>2</sup>	人				
階		m <sup>2</sup>	人				
階		m <sup>2</sup>	人				
階		m <sup>2</sup>	人				
階		m <sup>2</sup>	人				
階		m <sup>2</sup>	人				
階		m <sup>2</sup>	人				
階		m <sup>2</sup>	人				
階		m <sup>2</sup>	人				
その他必要な事項 (10)							

備考 防火対象物の一部の使用を届け出、又は届け出た内容を変更する場合は、その使用する部分又は変更の内容について記入してください。

防火対象物概要書の記入要領

- ※ 「防火対象物使用開始（変更）届出書」と併せて、  
 正・副2部の提出が必要です。  
 ※ 使用を開始する7日前までに届出が必要です。

項目	記入要領
(1) 防火対象物の名称 又は用途	1 防火対象物の名称を記入します。略称は使用しないでください。 2 テナントの場合は、テナントが入居する防火対象物の名称を記入した後に、テナントの名称を（ ）内に記入します。 3 同一敷地内に棟が複数ある場合は、棟名称も記入してください。 (例)「尼崎消防ビル（〇〇事務所 尼崎支店）」 「〇〇ショッピングモールA棟（〇〇サロン △△店）」
(2) 延べ面積	防火対象物を使用(変更)する部分の、延べ面積を記入します。 テナント入居の場合や、変更の場合は、建物全体の延べ面積を記入した後に、使用(変更)する部分の延べ面積を（ ）内に記入します。 (例) 〇〇〇.〇〇㎡ (〇〇.〇〇㎡)
(3) 構造	防火対象物の構造で該当するものを○で囲みます。 その他に○をつけた場合は、(10)の欄にその構造を記入してください。
(4) 階別/種別	防火対象物を使用(変更)する部分について、該当する階を記入します。
(5) 用途	防火対象物を使用(変更)する部分について、各階ごとの用途を記入します。 テナント入居の場合は、テナントの用途を記入します。
(6) 床面積	防火対象物を使用(変更)する部分について、各階ごとの床面積を記入します。 テナント入居の場合は、テナントの床面積を記入します。
(7) 収容人員	各階ごとの収容人員を記入します。 テナント入居の場合は、テナントの収容人員を記入します。
(8) 消防用設備等又は 特殊消防用設備等 の種類	各階に設置されている消防用設備等又は特殊消防用設備等を全て記入します。 テナント入居の場合は、テナントに設置されている設備等を記入します。 消防用設備等を設置する場合は、設計図面（消火器具、避難器具等の設置の場合は、配置図を含む。）を添付してください。
(9) 備考	当該防火対象物において、特別な取り扱いをしている場合は、その旨を記入します。 (例)・消防法施行令第8条の区画 ・渡り廊下等により、消防用設備の設置単位について特殊な取り扱い ・住宅用火災警報器の設置 ・その他消防法令又は尼崎市火災予防条例上の規制で必要となる事項等
(10) その他必要な事項	その他必要な事項があれば記入します。 ・(3)構造で「その他」を選択した場合は、この欄に詳しい構造を記入してください。 ・(9)備考で記入しきれない内容については、この欄に詳細を記入してください。

- ※ 同一敷地内に2以上の棟がある場合は、棟ごとに「防火対象物概要表」を作成してください。  
 その場合、(2)延べ面積の欄は、それぞれの棟別の合計を記入してください。  
 ※ 添付書類：防火対象物の付近見取図、建物配置図、各階平面図、消防用設備等の設計図書（消火器具、避難器具等の配置図を含む。）